

## 支所発地域力向上支援金事業実施報告書(自己評価)

令和4年8月10日

事業実施地区	長沼地区
事業名	環境整備保全関連装備調達事業
団体名及び 代表者名	(団体名) 長沼ワーク・ライフ組合 (代表者名) (連絡先)

## ■事業概要(選考委員会の助言を含む)

長沼地区住民自治協議会協力団体である当組合は、長沼地区内の「おねがい会員」所有の耕作放棄地や公費解体跡地等の草刈り作業を、「おたすけ会員」やボランティアにより、原則月1回ずつ、5月から実施してきている。8月からは本事業により調達したビブスとマグネットシートを使用し「見える化」することにより、当組合活動が地区住民へ着実に知れ渡るようになっており、2年目を迎えている今年は、活動が次第に充実してきている。	【事業完了日】 令和4年8月10日 【総事業費】 131,050円 【補助金額】 131,000円
---	--

※活動状況のわかる写真・成果物等を別途添付

## ■事業効果(目的の達成度・地域への貢献度等について)

8月7日(日)一斉草刈り日の参加者数は、地区内役員等が11人、地区外は「おたすけ会員」やボランティアが18人、総勢29人と今までで一番多く、しかも長沼地区内の「おたすけ会員」は次第に増えている。草刈り作業場所とその地権者数では、長沼地区内4地区のうち、赤沼が11カ所、地権者数8人、穂保が2カ所、2人となっている。環境美化並びに環境保全の実行部隊としての活動でもあり、草刈り等の整備が十分でない周辺の農地や宅地跡地所有者も草刈りを始める等、好循環も生まれており、結果として地域社会への貢献につながり始めている。
---

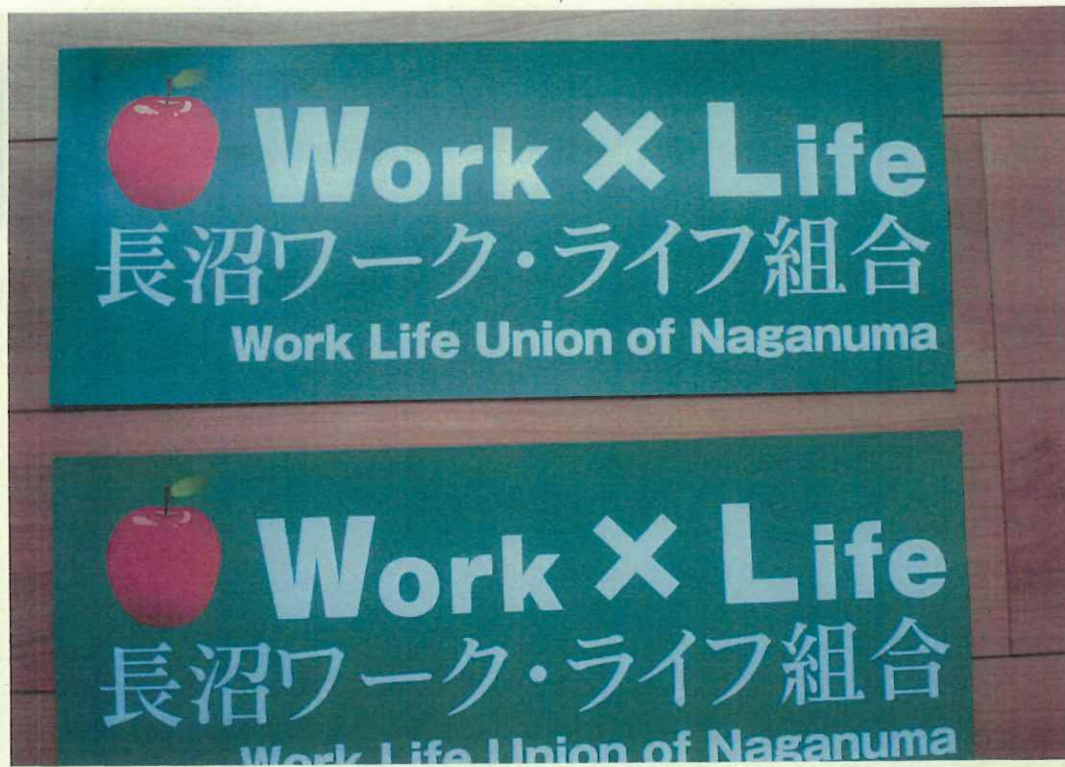
※参加人数等、数値化して効果を表せるものがあれば数値化したものも加えて記載をお願いします。

## ■事業評価(該当欄に○)

	予定を上回る	予定どおり	概ね予定どおり	予定を下回る
事業の内容	○			
事業の効果	○			
特記事項 (評価理由等)	高齢等で自力では草刈り作業ができない方を低料金で「おねがい会員」対象としており、ほとんどの方が継続会員のため、満足度が高い。			

## ■今後の取組予定

本事業により、ユニフォーム代わりとして作業時にビブスを全員着用できるようになり、住民への周知が進み、その存在が次第に高まったことにより、さらに草刈りの依頼が増える見込みである。今後はそれに応えるためにも、地元住民の「おたすけ会員」数を更に増やすと共に、農地パトロール等の活動をしている長野市農業委員や農地利用最適化推進委員とも情報共有を図りながら、未整備の耕作放棄地等へも活動範囲を広げていきたい。
---



# 支所発地域力向上支援金 事業評価(長沼支所)

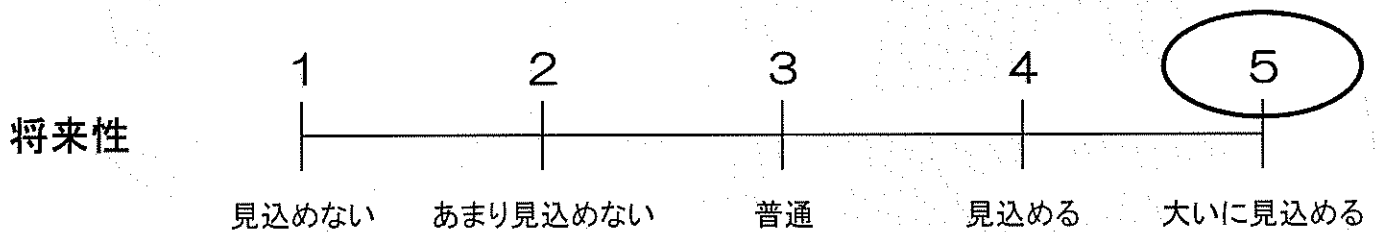
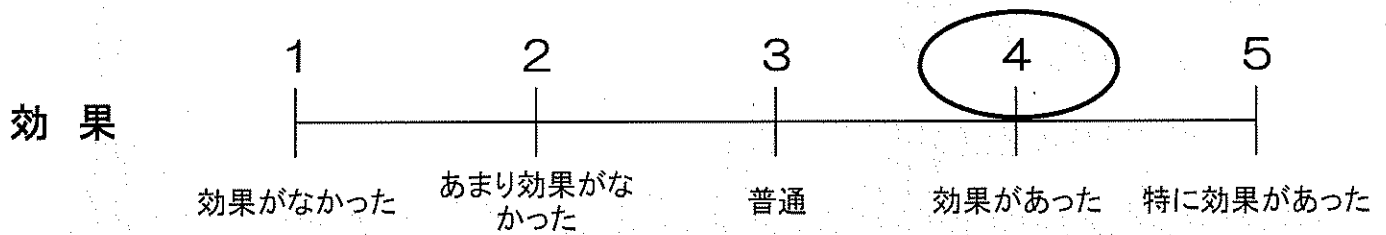
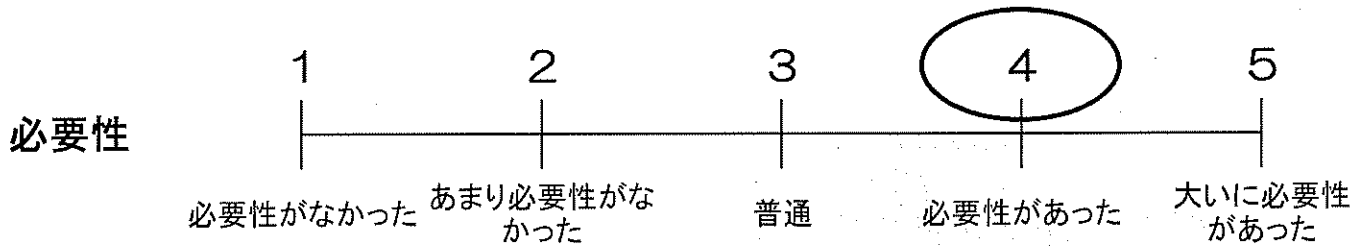
令和4年8月10日

<b>事業名</b>	環境整備保全関連装備調達事業
------------	----------------

<b>団体名</b>	長沼ワーク・ライフ組合
------------	-------------

評価項目 (選考基準の視点で評価)

<b>事業区分</b>	環境整備保全活動
-------------	----------



## 支所長の総合評価 (次年度以降の活動への助言等)

令和元年東日本台風災害により、長沼地区は堤防が決壊し、甚大な被害を受けた。被害を受けた住宅の公費解体が完了し、再建は進んでいるが、更地のままの公費解体跡地や、地区外への移住などにより耕作放棄地の草刈りを被災住民が自らできない場合、当該団体が有償で作業を請け負っている。本事業の活用により、揃いのビブスを着用して活動することで、近隣住民にもその活動を認識され、会員が安心して作業することが可能となる。また、会員の車にマグネットステッカーを貼ることにより依頼主の敷地への車の駐車等についても同様の効果を得ることが出来る。

今後、装備の充実等による活動の「見える化」により、当該団体の活動が活発化し、地区の環境整備、ひいては地区の復興につながることを期待する。